

Public Information OBIHIRO

広  
報

# おびひろ

1 月号

令和5年  
(2023年)

January

No. 1184

発行：帯広市  
編集：政策推進部広報秘書室広報広聴課  
〒080・8670 帯広市西5条南7丁目1番地  
電話 (0155) 24・4111  
FAX (0155) 23・0151  
<https://www.city.obihiro.hokkaido.jp/>

各頁の掲載情報は12月13日時点のものです。新型コロナウイルス感染症の影響などにより、掲載内容や行事などの日程が変更になる場合があります。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、引き続き、基本的な感染対策の徹底にご協力をお願いします。

## 新春対談



### 環境とまちと人 6・7頁

「環境対策は我慢することではない？」  
「帯広の環境に貢献できる三つの財産とは？」

環境省 事務次官

とくや  
**和田 篤也 氏**

帯広市長

**米沢 則寿**

#### プロフィール

帯広柏葉高等学校卒業。  
北海道大学大学院工学研究科修了後、  
昭和62年9月国家公務員採用I種試験(土木)合格、翌年4月環境庁入庁。  
大臣官房審議官、大臣官房政策立案総括審議官、総合環境政策統括官などを  
経て、令和4年7月より現職。

地球環境問題が世界共通の重要課題として認識されている昨今。健全な地球環境なくして、これからの経済発展や安全安心な暮らしは、成り立たないと言われています。

国をあげて対策に取り組む中、環境省の事務方トップとして活躍されているのは、中学・高校時代を帯広市で過ごされた和田篤也事務次官です。

私たちのまちや暮らしと「環境」とのつながりについて、帯広に縁があり、我が国の環境政策をリードしている次官ならではの視点によるお話を、米沢市長が伺いました。